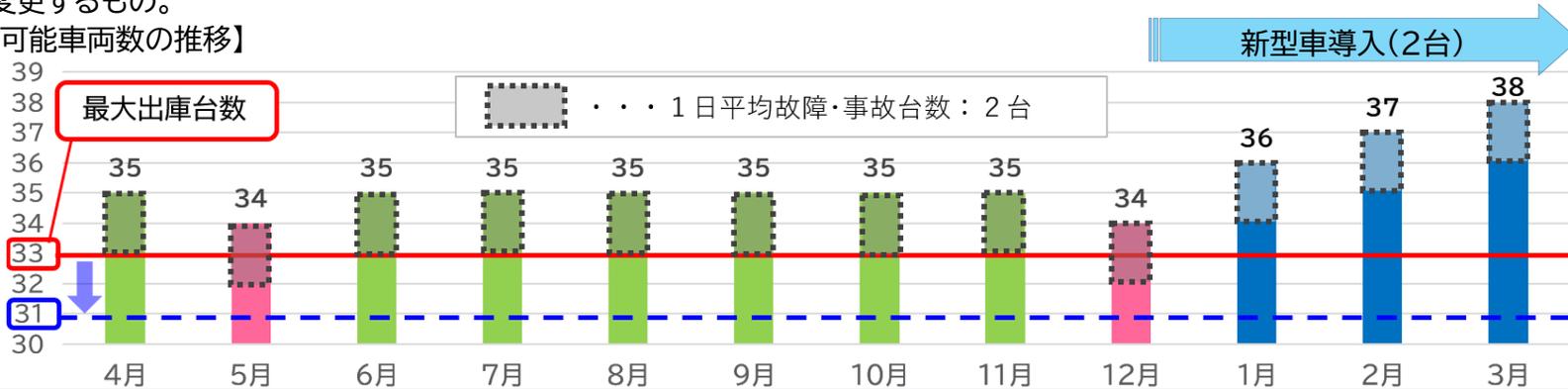


- 想定外の車両故障や乗務員不足に対応するため、減便を伴うダイヤ改正を6月29日より行うもの。
- ダイヤ改正により、乗務員等の労働環境を改善すると同時に安全教育を強化する事で、市電の安全性の向上を図る。

1.車両の不足について

○車両の故障等により車両数に余裕のない状態が続いており、**事故・故障があれば朝ラッシュ時に欠車が生じる**恐れがあるため、最大出庫台数を33台から31台に変更するもの。

【出庫可能車両数の推移】



1日平均故障・事故台数は、実績から約2台/日で計算。実際は各日1~4台の故障が発生している。

2.乗務員の不足について

- 退職や病気等により、前回ダイヤ改正を行ったR5年11月と比して乗務可能な運転士数が更に減少(6名減)。人員不足により、乗務員等の残業が増大。
- 随時採用等により、今年度新たに10名を採用しているが、8月から教習を開始し、運転士として乗務可能となるのはR7年4月以降となる。

【乗務員数の推移】

区分	R5年度								R6年度								見込				R7年度
	4月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
運転士	86	82	82	81	81	81	76	75	76	76	78	79	79	81	81	81	81	81	81	91	
車掌	15	10	10	10	10	9	9	8	13	17	17	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
計	101	92	92	91	91	90	85	83	89	93	95	89	89	91	91	91	91	91	91	101	

【乗務員数と残業時間の推移】



3.ダイヤ改正の概要

- 運行本数
 - 平日 ▲64本(433本 → 369本) 【15%減】
 - 土曜 ▲61本(437本 → 376本) 【14%減】
 - 日祝 ▲58本(432本 → 374本) 【13%減】
- 朝ラッシュ時(7時半~8時半)の主な電停における減便数
 - 健軍町 ▲2便(16便 → 14便)
 - 新水前寺駅前 ▲4便(21便 → 17便)
 - 熊本駅前 ▲2便(11便 → 9便)

※また、終電時間を最大で30分程度前倒し